



奈良県経済の概況

足踏み状態となっている

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比
2か月連続の増加

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比
2か月ぶりの減少

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比
4か月ぶりの減少

雇用情勢 有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント
低下の 1.10 倍

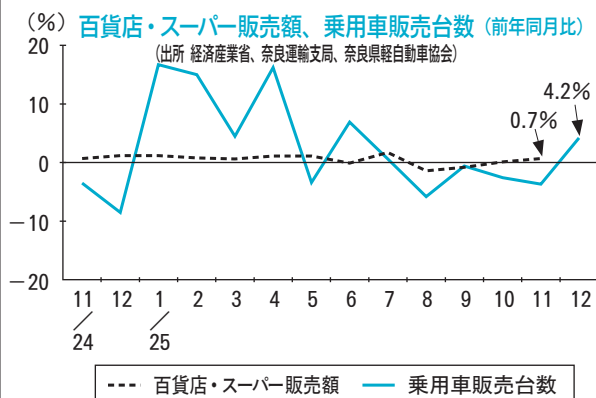
企業倒産 倒産件数は 8 件
負債総額は 36 億 40 百万円

生産活動 鉱工業生産指数は前月比
2か月連続の低下

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 2か月連続の増加

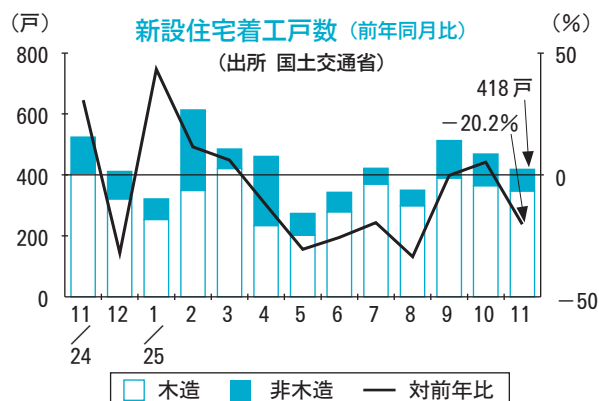


- ・11月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比 0.7% 増の 176 億 4 百万円となり、2か月連続の増加。
- ・12月の乗用車販売台数は前年同月比 4.2% 増の 2,803 台と、5か月ぶりの増加。普通乗用車は同 4.1% 減、小型乗用車は同 30.4% 増。軽乗用車は同 1.3% 増となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 2か月ぶりの減少

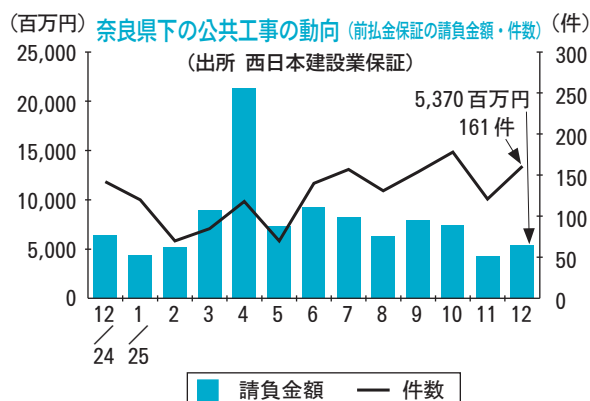


- ・11月の新設住宅着工戸数は前年同月比 20.2% 減の 418 戸と、2か月ぶりの減少。
- ・利用関係別にみると、持家は同 16.4% 増の 220 戸と 2か月連続の増加、貸家は同 22.6% 減の 113 戸と 3か月ぶりの減少、分譲住宅は同 55.9% 減の 83 戸と 3か月連続の減少となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

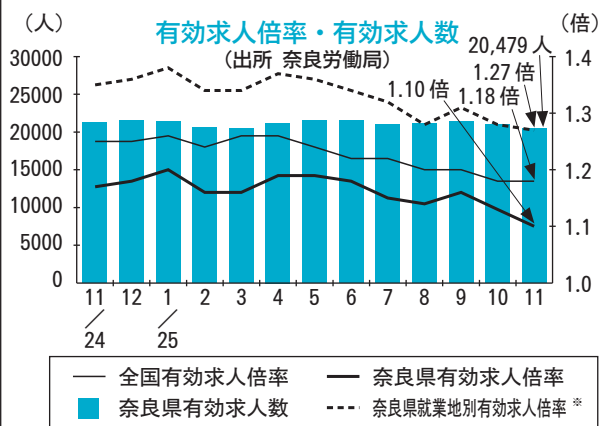
公共工事請負金額は前年同月比 4か月ぶりの減少



- ・12月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比 13.4% 増の 161 件となり、2か月ぶりの増加。金額は同 15.8% 減の 53 億 70 百万円と、4か月ぶりの減少。
- ・発注者別にみると、国は同 190.7% 増、県は同 27.1% 増、市町村は同 60.0% 減。

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント低下の 1.10 倍



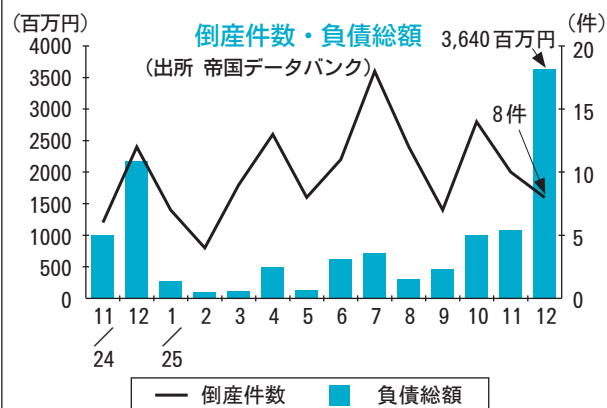
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- ・11月の有効求人倍率（季調値）は前月比0.03ポイント低下の1.10倍となり2か月連続の低下。前年同月比は0.07ポイント低下。
- ・新規求人倍率（季調値）は、前月比0.05ポイント低下の1.84倍となり2か月連続の低下。前年同月比は0.19ポイント低下。

5

企業倒産

倒産件数は8件、負債総額は36億40百万円

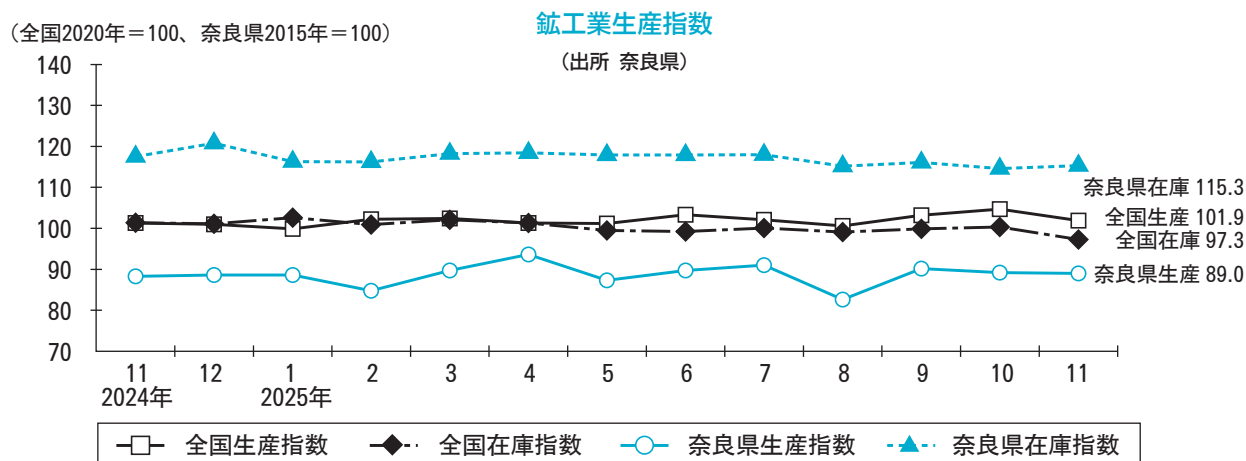


- ・12月の倒産状況を見ると、件数は前年同月比33.3%減の8件。負債総額は同67.8%増の36億40百万円と3か月連続の増加。
- ・業種別では、製造業、卸売業が各2件、建設業、小売業、サービス業、その他が各1件。倒産形態では、破産が7件、民事再生法が1件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比2か月連続の低下



- ・11月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比0.2%低下の89.0となり2か月連続の低下。原指数は前年同月比2.7%低下の89.1となり2か月連続の低下。在庫指数は前月比0.6%上昇の115.3となり2か月ぶりの上昇。
- ・業種別生産指数の動きは、金属製品工業、ゴム製品工業、電気機械工業等の10業種が前月比上昇となる一方、化学工業、生産用機械工業、窯業・土石製品工業等の7業種が同低下。